

出雲崎町 

第413号

平成 23 年 10 月 6 日 発行

編集：出雲崎町公民館

TEL0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL0258-78-4700

公民館だより **10**月号

11月2日(水)・3日(木・祝) 生涯学習フェスティバル 開催!

今年も、出雲崎の芸術・文化の祭典『生涯学習フェスティバル』を開催します!

以下のおとり盛り沢山の内容で開催しますので、大勢の皆さんのお越しをお待ちしています。(各イベントの詳細は、後日配布する案内チラシをご覧ください。)

また、展示作品を募集しておりますので、出品希望の方は10月21日(金)までに中央公民館にお申込みください。〈作品搬入期間〉10月24日(月)から30日(日)まで

☆作品展示☆

☆ステージ発表☆

☆図書は無償配布☆

☆町民ウォーキング☆

☆健康づくりフェスティバル☆

☆町民茶席☆

☆交通安全フェスティバル☆

第7回妻入り街並ギャラリー
10月8日(土)・9日(日)

街並スケッチ画作品展in町民体育館
10月8日(土)~10日(月・祝)

今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。こちらもぜひご覧になってください。

- ・『ガーデニング教室(第5, 6回)参加者募集』
- ・『トレーニング教室(第2期)参加者募集』
- ・『パソコン教室(年賀状作成コース)参加者募集』
- ・『第5回町民ウォーキング参加者募集』



出雲崎宮大工訪問 ～出雲崎総合大学～

9月29日(木)に「出雲崎総合大学【探訪ツアー～出雲崎宮大工訪問】」を開催しました。32名の方が参加し、出雲崎の宮大工が建築した県内各地の寺院など計6ヶ所を見学しました。

また、以下の講座について受講者を募集しております。総合大学生以外の方でも参加できますので、参加をご希望の方は各講座実施日の1週間前までに中央公民館(Tel:78-2250)へお申込みください。



○歴史コース「古文書講座 出雲崎の歴史編」

【日時】10月26日(水) 13:30～

【会場】中央公民館

【講師】出雲崎町史編纂委員 渡辺 孝行 様

○文化コース「地元の企業見学」

【日時】11月10日(木) 9:00～

8:50までに、中央公民館前に集合

【会場】出雲崎酪農組合

狂言・野村万蔵の会公演 ～文化芸術鑑賞会～

9月21日(水)町民体育館において、「文化芸術鑑賞会 狂言・野村万蔵の会公演」を開催しました。

会場には、出小・出中生を含めて約300名の方が来場し、野村万蔵の会の皆さんによる狂言2曲「盆山(ぼんさん)」、「梟山伏(ふくろやまぶし)」の演目を楽しみました。

また、狂言の発声体験に参加した小・中学生は、この貴重な体験を笑顔で取り組んでいました。



図書館だより(新刊案内)



中央公民館

- 明日のマーチ
・・・石田 衣良 著
- たっぷり生きる
・・・日野原 重明 著
- 散歩で見かける草花・雑草図鑑
・・・鈴木 庸夫 著
- とともに生きる
一東日本大震災を乗り越えて
・・・PHP研究所刊

町立図書館(海岸公民館)

- ゲゲゲの女房と品格の母が語る知足安分
・・・武良 布枝 著
- ゆっくり急ぐ
・・・外山 滋比古 著
- 囃物語
・・・西尾 維新 著
- 地球最北に生きる日本人
一イヌイト大島育雄との旅
・・・小出 裕章 著



防災一考

公民館長 佐藤 亨

沙門（しゃもん）魚心子の詩に『春には、山菜を摘み／夏、白雲を招く／秋には、落葉に座し／冬、雪聲（せつせい）を聴く』がある。山菜、白雲、落葉、雪聲と豊かな自然界が表現されている。その一方で、今年の日本は大震災、猛暑、最大級の台風や豪雨に見舞われ、自然の強暴さに驚がいさせられた。復旧に懸命な人間の姿は痛々しく、災害の発生から時間が経過してもなお「天変地異」の思いは失せない。

数年前から続く異常気象や地殻変動に大変な時代と思いつつ、『ゆでガエル』という話を思い出す。水の張った大きな釜に、二匹のカエルが気持ち良さそうに入っていた。湯を沸かす必要からその釜に火を焚いた。そのうち、一匹のカエルは「何か普段と様子がおかしいぞ！」と思い、パツと外に出た。ところが、残ったカエルは無頓着にいたので逃げる機を失い。とうとう「ゆでガエル」となってしまう。この話の教訓は、今の状況や物事をいかに読み取り心掛けるか、身に迫る危機にどう対処するか、ということであろう。地震や津波に関連づけければ、日頃からいかに心掛け、尊い命をどう守るかである。

地球の表面は、十数枚のプレート（厚さ千kmほどの巨大な岩板）で形成されていると言

われる。このうち、日本列島近くには北アメリカプレート、ユーラシアプレート、フィリピン海プレート、そして、太平洋プレートの4つのプレートが集まっている。プレートの押し合い等で地震が起きる事から、地震が頻発する日本は、地震とうまく付き合っていかなければならない宿命にある。
東日本大震災で大被害を受けた釜石市で、奇跡とも言わべきことが話題となった。市内小中学生約3千人の生存率が99.3%だったことである。①釜石市では「地震から逃げる時間が早ければ早いほど死者が減る」という徹底した防災教育が学校中心に8年もなされてきた。②津波や防災に決まったシナリオはない。最後は自分で状況を判断し、行動することが大切（実際、決められた避難所よりさらに遠い高台まで避難し、間一髪助かる）など、子どもたちは教えを忠実に守り、幼小中学生が助け合って奇跡を起こした。（参照 有田和正 東北福祉大学特任教授「今、日本で、世界で、起こっていること」大きな教訓である。災害の検証や避難訓練が各地で行われているが、事の大きさや偶発的な事故が重なった場合など不可避な場面もあるだろうし、要援護者避難支援体制の機能など課題も多い。我が事の問題としてボールは投げられていることに間違いはない。

今月の一句



〈西乃越句会〉

施餓鬼経そつと崩せし老の膝

川西 磯田 光次

新涼や海に裾張る裏珍彦

上中条 菅沼 義忠

〈越後出雲崎 渚会〉

花野来て花野に帰へる道しるべ

尼瀬 松村 紅

手折ること咎められたる花野かな

尼瀬 小黒 大



〈出雲崎小学校児童の俳句〉

はらっぱで虫があつまりコンサート

4年生 福井 真純

十ごやの丸まる月がきれいだな

4年生 浅野 響

風に乘る落葉に乗って旅したい

5年生 矢川 耕志

いつのまに下校の道はもみじ道

5年生 小黒 遥音

あぎやかにおちば流れる秋の川

6年生 佐々木 颯哉

昼は白夕方赤い秋の雲

6年生 金子 みのり



利用者1万人突破！ ～トレーニングルーム～



平成22年4月にリニューアルオープンした町民体育館トレーニングルームが、先月13日で利用者数延べ1万人となりました。町内外の多くの方から活用いただき、感謝申し上げます。

毎朝必ず訪れる男性は、「ここに通うようになってから、見違えるほど調子が良い。病院の検査結果もよくなっていて、お医者様も驚かされているくらいだ。これからも続けられるようにがんばりたい。」と喜んでおられます。トレーニングは、身体に劇的な変化をもたらすものではありません。少しずつ継続して行うことで、きっとその効果を感じることができるでしょう。皆様の体調管理・健康増進に、ぜひご活用ください。

さわやか紅葉ウォーキング



天領の里 → 井鼻 → 妻入り会館

10月4日(火)、さわやかスポーツ教室では「さわやか紅葉ウォーキング」を行いました。

ウォーキングロードとして整備された、出雲崎シーサイドコース約6kmを歩き、笑顔溢れる楽しいウォーキングとなりました。

新潟県スポーツ推進委員功労者表彰受賞

10月1日(土)、糸魚川市で開催された「第50回新潟県スポーツ推進委員大会」において、町スポーツ推進委員の竹村しのぶさんが、新潟県スポーツ推進委員協議会功労者表彰を受賞されました。



竹村委員は「今回から“体育指導委員”が“スポーツ推進委員”に名称が改められましたが、これまでと同様、町民の皆さんのスポーツ活動・スポーツ推進の一助となるよう努めて参りますので、ぜひお気軽にお声かけください。」と10年の節目を語られました。

お知らせ



秋のスポーツ行事 ご案内

第5回 町民ウォーキング

11月3日(木)

13:00 スタート

詳細は、別紙折込み案内をご覧ください。

ハレーボール教室

10/26 ~ 12/21

毎水曜日

19:30 ~ 21:00

詳細は、後日小学校を通して配布する案内をご覧ください。

トレーニング教室

11/2 ~ 1/25

毎水曜日

19:00 ~ 20:30

詳細は、別紙折込み案内をご覧ください。

10月の指導員日程 ～トレーニングルーム～

17日(月) 19:00～

24日(月) 19:00～



お気軽にお声かけください。